

AJA OG-12GM - リリースノート v1.6

Firmware for OG-12GM

全般

AJA OG-12GM openGear カード向け向けファームウェア v1.6 では、いくつかの改善が含まれています。最新版のファームウェアにアップデートすることを強くお勧めします。

機能および設定のガイドラインについては、インストレーション & オペレーションガイド(ユーザーマニュアル) を参照してください。最新版のドキュメントは、www.aja.com の [OG-12GM サポートページ](#) でご確認くださいだけです。

v1.6 での機能追加、変更および改善点

v1.6

- ・デュアルストリーム 1080i および 720p 入力信号において、3G Level B Dual Stream 出力を正しく生成できない不具合を修正。デュアルストリームの設定の際に、“Output (出力)” タブの Level B-DS 選択は不要になりました。
- ・特定の入力ソースではオーディオ出力が破綻し、また SD 解像度のオーディオは無効になってしまう不具合を修正
- ・DashBoard アプリケーション上で手動で選択した際に、低フレームレートの RGB デュアルリンク入力ソースが誤ったフォーマットとして認識されてしまう不具合を修正
- ・“Timing” タブにおいて、SDI ディスプレイモニター上では障害がないにも関わらず不適切な値が表示される不具合を修正

DashBoard 初回設定、制御およびファームウェア更新

注記：DashBoard 対応の AJA openGear カードのファームウェア更新、各種設定およびモニタリングには、無料の DashBoard ソフトが必要となります。

1. OG-12GM 用のファームウェアについては、下記 AJA ダウンロードページを参照ください。新しいファームウェアが掲載されている場合は、ダウンロード後 zip ファイルを解凍してください。
<https://www.aja-jp.com/downloads/category/119-opengear-cards>
2. DashBoard コントロールシステム・下部のパネル上にある“Upload” ボタンをクリックすると、ソフトウェアアップロード画面 (“Upload Software”) が開きます。
3. ソフトウェアアップロード画面で、“Browse” (ブラウズ) をクリックします。

4. ダウンロードし解凍した zip ファイル内にある .bin 拡張子のファイルを選択し、“Open” をクリックします。ソフトウェアアップロード画面では、選択したファイル名が表示されます。
5. “Finish” をクリックします。
6. ファイルのアップロードが完了すると、ステータス上で“Complete”（完了）と表示されるので、“OK” をクリックします。
7. カードに搭載されているソフトウェア/ファームウェアのバージョンは、DashBoard の各カードのタブ画面で確認できます。

注記：ソフトウェアのアップロードを開始する前に、DashBoard ではそれまでにインストールされているファームウェアを一旦消去する作業を 20秒ほど行います。

以前のリリースでの機能追加、変更および改善点

v1.5

- ・デュアルストリームに対応
- ・non PCM オーディオ処理およびサポート外の non-PCM オーディオフォーマットの制御設定メニューを追加
- ・3G Level B Dual Stream 入力ソースの個々もしくは両方のデータストリームを抽出し、個別の出力として送出する設定メニューを追加
- ・入力信号の変更が恣意的に生じた場合、エンベデッドオーディオが破綻する不具合を修正
- ・Auto モードの場合、12GM が入力 2-4 ポートの信号をロックしない不具合を修正
- ・いくつかの Dual Link フォーマットが適切に処理されない不具合を修正
- ・SDI 伝送リミッターが機能せず、許容値を超えたフルレンジ RGB の信号を伝送してしまう不具合を修正
- ・アセンブリ番号が 108998-R4 およびそれ以降の OG-12GM 個体は、ファームウェアバージョン v1.5 およびそれ以降のバージョンでのみ対応します。対応状況は、DashBoard アプリケーションの“Card”タブ内“Assembly”欄をご確認ください。

v1.4

- ・4K/2K 解像度 48/47.95 フレームレートに対応
- ・AC-3 (Dolby Digital) および E-AC-3 (Dolby Digital Plus および Dolby Digital Plus JOC) 圧縮オーディオのパススルー機能での不具合を改善
- ・3G-SDI Level B Dual Stream での不具合を修正
- ・入力および出力においてインターレースフォーマットの処理時には、信号ステータスはフレームレート数ではなくフィールド数での表記に変更

v1.3.3

- ・2 種類のソース間で切り替えた際に、ビデオアーティファクトが長時間生じてしまう不具合を修正
- ・全ての入力においてタイミング解析が適切に動作しない不具合を修正
- ・いくつかのラスタ/伝送方式の組み合わせでは、正しい色味にならない不具合を修正

v1.2.2

- ・オプションでのオーバーライド（上書き）機能を含む HDR メタデータ VPID パススルー機能の追加、および HDR メタデータ管理機能を更新：
 - ・ SDI 入力の VPID または上書き設定に基づいて、伝送特性（EOTF） およびカラリメトリ向けの SDI 出力の VPID を自動的に生成
 - ・ 入力および出力信号の HDR/WCG ステータス情報を表示
- ・ 入力および出力において、デュアルリンク（6G x 2、3G x 2、1.5G x 2）対応を追加
- ・ Output メニューにおいて、10-bit および 12-bit 深度への対応を追加

v1.1.2

- ・ 2K および 1080p 低フレームレートビデオフォーマットでの 1.5G-SDI 伝送において、PsF への対応を追加
- ・ フレームドロップ/フレームリピートの手法を用いた単純なフレームレート変換機能を追加：この機能では、整数の入力ビデオフレームレートを非整数への変換（例えば p60 から p59.94 への変換）、または非整数から整数への変換（例えば p59.94 から p60 への変換）を行えます。
- ・ クアッドリンク出力もしくは DA モードに設定されている場合は、入力信号が取り込まれると、全ての SDI 出力ポートから同時に信号が出力されるよう改善
- ・ 入力信号が 3G-SDI Level B-DL クアッドリンクの場合、正しくシングルリンク 12G-SDI 信号として出力するよう改善

v1.0.2

- ・ シングル 12G-SDI と クアッド 3G-SDI Level A 間の相互変換
- ・ シングル 12G-SDI と クアッド 3G-SDI Level B-DL 間の相互変換
- ・ シングル 6G-SDI とクアッド 1.5G-SDI 間の相互変換
- ・ クアッド 3G-SDI Level A とクアッド 3G-SDI Level B-DL 間の相互変換
- ・ 2 サンプルインターリーブ (2SI) と スクエアディヴィジョン (Quadrant/4分割) 間の相互ピクセルマッピング変換 (3G-SDI)
- ・ シングルリンク 3G、1.5G および 270Mbps SDI ビデオ信号をパススルー
- ・ 分配増幅 (DA) 対応 (1x4) としても設定可能
- ・ 入力信号自動認識、およびクアッドリンク信号の入力タイミング解析
- ・ 自動またはマニュアルでの制御
- ・ クアッドリンク SDI 入力信号の有効配列向けの詳細なタイミング解析
- ・ SDI エンベデッドオーディオをパススルー； 24-bit、16 チャンネルまで
- ・ ビデオペイロード ID (VPID) 上で伝達されるハイダイナミックレンジ (HDR) および広色域 (WCG) を認識し伝送
- ・ 電源: 12 W
- ・ ホットスワップ対応
- ・ Ross DashBoard ソフトウェアからリモートで構成
- ・ 背面 I/O カード付属
- ・ カード毎に 2 スロットのスペースが必要
- ・ openGear フレーム OG-X-FR、OG-3-FR および DFR-8321 と互換

- ・ 5 年間保証
- ・ DashBoard ソフトウェアダウンロードページ：
<https://www.opengear.tv/frame-and-control/control-system/download/>
- ・ その他の詳細情報については、OG-12GM 製品ページを参照ください：
<https://www.aja-jp.com/products/rack-frame/203-rackframe/opengear/1177-og-12gm>